

支援プログラム

法人理念	地域の中で、障害児、者とその家族の生活を豊かで充実したものとし、広く福祉の向上に寄与することを目的とする。		
支援方針	利用児童の療育的発達を促すための活動（個別、集団）を行うとともに、保護者や関係機関（幼稚園、保育園等）との情報交換や訪問等で連携を行い相談助言を行う。利用児童の特性を理解し、環境や支援内容を整える。		
営業時間	平日 9:00~18:00 (うち児童発達支援活動時間 10:00~12:00)	利用上のルール	原則親子で利用、慣れてきたら単独利用もできる。 ごきょうだいも参加可。送迎は無し。

プログラム	支援内容（5領域）		
始まりの会	入室後、靴を所定の場所に置き、トイレ、手洗い等済ませる。2~5人くらいの人数の親子で、椅子に座り、始まりの歌、季節の歌、手遊びを行う。司会の話聞いて視覚教材を見ながら友達と過ごす。集団活動や一人一人へのアプローチにより声に出して答える場面もある。(健康・生活、人間関係・社会性、認知・行動、言語)		
音楽療法	音楽を通して規則性、解放感、心の安定、情緒の発達、表現する力、感じる力等を養う。歌唱、ダンス、リトミック、楽器、音楽遊び、バルーン等（運動・感覚、認知・行動、人間関係・社会性、言語・コミュニケーション）		
個別活動	ジェスチャー遊び（親子で絵に描かれた運動を協力して模倣する）ゴム飛び（ボディイメージの構築）、選択する遊び（指示されたものをとる）、人形と話す（個々の課題に応じた質問）、ひも通し、色選別等、友達の様子を見ながら進める（言語・コミュニケーション、認知・行動、運動・感覚、人間関係・社会性）		
ポータープログラム	ポータープログラムのテキストに添って発達を促すための5領域の項目のプログラムを一人一人の発達に応じて提供する。(健康・生活、運動・感覚、認知・行動、言語・コミュニケーション、人間関係・社会性)		
サーキット	トンネルくぐり、バランスボール、フラフープ、トランポリン、マット、台、ボール投げ等いろいろな運動の項目を順番に行う。(運動・感覚、認知・行動、人間関係・社会性)		
感触遊び	手指の操作性を高めるための活動。鈴入れ、ペグさし、パズル、ひも通し、切り紙、絵画、粘土、スライム、ちぎり遊び、工作等（運動・感覚、認知・行動）		

家族支援
6か月ごとのモニタリングの他、子どもの成長発達に関すること、家族やご兄弟に関すること、幼稚園等での様子についての心配事等をお聞きして相談助言を行う。

移行支援
卒業後の利用児童の活動や発達の様子を移行先の施設に情報を提供したり、小学校入学の際には小学校と連絡を取り合って理解を得ていただく。

地域支援・地域連携
近隣の保育園と交流をもち、健常な子どもの中で過ごす経験をする。地域の方々に理解してもらうために、積極的な交流を行う。幼稚園等との関係機関連携

職員の質の向上
ケース会議等により一人一人の情報を提供し現在の状況を知り得た上で、最適な支援の方法を話し合う。各種研修参加。事業所間での研修。子育てサポート、専門的支援の実施・補助。

主な行事等
こどもの日 七夕 水遊び 園外保育 収穫 クリスマス お正月 節分 ひな祭り 卒業を祝う会 誕生会 避難訓練 等